

平成 30 年度日本水産学会北海道支部大会
プログラム

日 程 平成 30 年 11 月 23 日 (金)・24 日 (土)

場 所 釧路市生涯学習センターまなぼっと (釧路市幣舞町 4-28)

一般研究発表 11 月 23 日 (金)

最優秀講演賞と最優秀学生講演賞の選考対象演題は以下のとおりです。

最優秀講演賞対象演題：☆、最優秀学生講演賞対象演題：★

～最優秀講演賞・最優秀学生講演賞受賞式：一般講演終了後、17:15 分から第一会場
(705,706) にて表彰式を行いますので、多数の出席をお願いします～

第一会場 (まなぼっと 7F : 705, 706)

座長：濱津友紀 (水研機構北水研)

- ☆101 13:30-13:45 北海道オホーツク海におけるマダラ漁獲量の急増とその要因
○千村昌之・濱津友紀 (水産機構北水研)
- ★102 13:45-14:00 ホッケ道南系群の生活史初期の成長
○河村眞美・中屋光裕・高津哲也 (北大院水)・巢山 哲 (水産機構東北水研)・
鈴木祐太郎 (道稚内水試)・高島信一 (道栽培水試)
- ★103 14:00-14:15 津軽海峡におけるホッケ仔魚の分布層の日周変化
○糸信之介・中屋光裕・猪俣安奈・鈴木孝太・稲垣祐太・高津哲也 (北大院水)
- ★104 14:15-14:30 スケトウダラ太平洋系群の着底前後における食性、栄養状態および着底サイズの推定
○中脇鴻陽・納谷晃弘・鈴木孝太・中屋光裕・高津哲也 (北大院水)

座長：伊藤慎悟 (道中央水試)

- ★105 14:40-14:55 *Oncorhynchus masou virus* (OMV) 感染魚に形成された腫瘍組織における網羅的遺伝子
発現解析
○多喜田克己・笠井久会 (北大院水)
- ★106 14:55-15:10 プロテオーム解析を用いたサケ科魚ヘルペスウイルス病の病態解明
○西川翔太郎・笠井久会 (北大院水)

休 憩 (15:10-15:30)

座長：櫻井 泉 (東海大学生物)

- ★107 15:30-15:45 北海道えりも地域の定置網に侵入するゼニガタアザラシにおける個体サイズと
行動の関係
○小林大基, 藤森康澄 (北大院水), 蔵本洋介 (環境省)
- ★108 15:45-16:00 ホタテガイに対するマヒトデおよびニッポンヒトデの捕食行動
○西村洗之 (東京農大生物産業)・三好晃治 (網走水試)・
千葉晋 (東京農大生物産業)
- ★109 16:00-16:15 LED 光源の集魚効果における色・照度、環境条件の影響
○林拓馬・藤森康澄・松原直人・安間洋樹 (北大院水)・片倉靖次 (紋別市)

110 16:15-16:30 地下水を活用したギンザケ陸上養殖システム構築の試み

白石 學・橋本民雄（マリノフォーラム 21）・小出展久（道さけます・内水試）・千葉洋明（北里大海洋）・鈴木智浩（東杜シーテック）・坂本義人（坂本養魚場）・磯 豪浩（デジタルブックプリント）・小野秀悦・高橋一実・山下貴司（宮城県漁協）・○上田 宏（北大/道栽培公社）

第二会場（まなぼっと 8F：802,803）

座長：鶴沼辰哉（水研機構北水研）

- ★201 13:00-13:15 北海道オホーツク海沿岸域における植物プランクトンの増殖は窒素に制限されているのか
○井上 紘佑・塩本 明弘（東京農大生物産業）
- ★202 13:15-13:30 野付湾におけるアサリの成長と成熟に及ぼす地盤高の影響
○青木美那海・山本汐音（東海大生物）、山田俊郎・高橋伸次郎（西村組）、櫻井 泉（東海大生物）
- ★203 13:30-13:45 北海道根室落石漁港におけるアサリ垂下養殖の可能性
○井上七海・高橋慶次（東海大生物）、山田俊郎・高橋伸次郎（西村組）、石田明大・濱松伯吉（落石漁協）、櫻井 泉（東海大生物）
- 204 13:45-14:00 能取湖での砂利入り網袋を使用したアサリの天然採苗と育成
○秦 安史（網走水試）・末澤海一（西網走漁協）・飯田 匠（網走市）・山内訓司（網走東部支所）

座長：蛭谷幸司（釧路水試）

- 205 14:10-14:25 スコポラミン誘発記憶障害改善作用を持つアコヤガイ貝殻真珠層抽出成分の探索（Ⅰ）
○富士達矢・長谷川靖（室工大院）
- 206 14:25-14:40 D-ガラクトースで誘発した記憶障害に対するアコヤガイ貝殻真珠層成分の効果（Ⅱ）
○大浦一馬・長谷川靖（室工大院）

休 憩（14:40-15:00）

座長：宮崎亜希子（釧路水試）

- ☆207 15:00-15:15 道東産マイワシの死後経過に伴う性状変化および水揚げ時の鮮度調査
○守谷圭介・宮崎亜希子・坂口健司・小玉裕幸・阪本正博・蛭谷幸司（釧路水試）
- 208 15:15-15:30 間引きオニコンブの原料性状とその活用について
○小玉裕幸・福士暁彦・守谷圭介・阪本正博・宮崎亜希子・蛭谷幸司（釧路水試）・武田忠明・菅原 玲・成田正直・辻 浩司（道中央水試）
- 209 15:30-15:45 吐出した内臓がマナマコの性状に与える影響
○成田正直・菅原 玲・三上加奈子・武田忠明・辻 浩司（道中央水試）

平成 30 年度日本水産学会北海道支部大会
公開シンポジウム「環境変動を考慮した北海道の水産増殖の展望」

日 程：平成 30 年 11 月 24 日（土）13:00-16:45（12:30 開場予定）

場 所：釧路市生涯学習センターまなぼっと 2F 多目的ホール

企画責任者：宮園 章（道総研）・千葉 晋・塩本 明弘・渡邊 研一（東京農大）

開催趣旨：サケ、ホタテガイに代表される北海道の沿岸漁業の成功は、水産増殖の技術改良に大きく依存しています。これまでの水産増殖は栽培漁業と呼ばれる種苗生産とその放流が主な要素であり、その技術は目覚ましい発展を遂げてきました。ところが、近年は、気候変動の影響と思われる予測しがたい環境変化が道内各地で起きており、放流後の種苗の生残の不安定化などが懸念されるようになってきました。特に、台風等の強力なインパクトをもつ環境変化が漁場や水産資源に及ぼす影響は深刻であるため、そのようなリスクを想定した水産増殖のありかたを検討する価値は大きいと考えます。本シンポジウムでは、水産増殖を広義の意味で捉え、遺伝子や生物、生態系の特性を利用した柔軟な放流技術、管理の在り方について考えていきたいと思えます。

プログラム

- | | | |
|-------------|------------------------------------|------------------------|
| 13:00-13:05 | 開会挨拶と趣旨説明 | 宮園 章（道総研 釧路水試） |
| | | <u>座長：塩本明弘（東京農大）</u> |
| 13:05-13:35 | S1 北海道沿岸における環境変動リスク | 黒田 寛（水産機構北水研） |
| 13:35-14:05 | S2 コンプ資源の保全ー環境変動によるリスクとその対応ー | 四ツ倉 典滋（北大 フィールド科学センター） |
| 14:05-14:35 | S3 時化がホタテガイ漁業に及ぼす被害を評価するハザードマップの開発 | 福田 裕毅（道総研 中央水試） |
| 14:35-15:05 | S4 野生魚を活用したサケ増殖事業へのいざない | 森田 健太郎（水産機構北水研） |
| 15:05-15:20 | 休 憩 | <u>座長：千葉 晋（東京農大）</u> |
| 15:20-15:50 | S5 北海道における森林産業と将来に向けた試み | 石塚 航（道総研 林業試験場） |
| 15:50-16:20 | S6 これからのモニタリング | 宮下 和士（北大 フィールド科学センター） |
| 16:20-16:40 | まとめと論議 | 千葉 晋（東京農大） |
| 16:40-16:45 | 閉会挨拶 | 宮園 章（道総研 釧路水試） |

口頭発表要領

- ・口頭発表資料は、パワーポイントファイル (MS-Office 2010, Windows 7)を PC 用液晶プロジェクターにより会場スクリーンに投影します。パワーポイントファイルを入れた USB メモリを各自会場にご持参ください。
- ・会場にはノート PC を 1 台ずつ設置しています。参加受付後、できるだけ速やかに会場のノート PC にダウンロードしてください。口頭発表が休憩時間の後になる方は、休憩時間 (おおむね、15-20 分) の間に作業して頂くことも可能です。(パワーポイントファイルは大会終了後すべて削除します。)
- ・パワーポイントのファイル名は、半角数字を用いてご自分の講演番号と名前 (例 : 101 山田.ppt あるいは 101 山田.pptx) としてください。USB メモリには発表用パワーポイントファイル以外のものを入れしないでください。USB メモリについては各自で必ずウイルスチェックを行っておいてください。
- ・口頭発表 1 演題の時間は 15 分 (発表 12 分、討論 3 分) です。10 分経過時に予鈴 1 回、12 分経過時に本鈴 2 回、15 分経過時に終鈴 3 回が鳴ります。以後、1 分毎に警告鈴が 3 回鳴ります。演者の皆様には、発表時間厳守をお願いします。
- ・パワーポイントの PC 操作は発表者に行ってください。

その他注意事項

○発表演者および座長の皆様へ：発表会場の出入り口に発表演者と座長の一覧を用意します。入場前にご確認のチェックを入れてください。

○休憩場所について：本大会では、経費削減のため、休憩場所を用意しておりません。施設内の自販機や喫茶コーナー等をご利用ください。

○喫煙について：マナボットは会場内を含め、施設内全館禁煙となっております。喫煙所は正面玄関入り口向かって左側にあります(灰皿設置有)

○駐車場について：無料駐車場をご利用ください (無料)。ただし、他イベントも行われるため、駐車場は混雑が予想されます。詳しくは釧路市障害学習センターの HP をご覧ください。